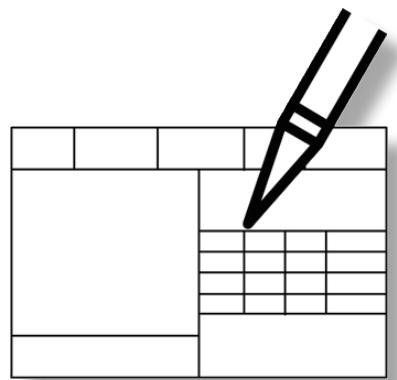


# XIFORM MAGIC.®



XM0011 バージョンアップ手順書

.msi 版

## 1.知的財産権について

本資料に収録されているコンテンツは、各国の著作権法および関連する条約等で保護されています。したがって、本資料の情報をお客様の文書による許諾なしに複製、改変、頒布などを行うことはできません。お客様個人で利用するため、この資料をコピーすることは構いませんが、これを他の資料や印刷媒体に転載することはできません。その他著作権法で認められている範囲を超えて、本資料に収録されているコンテンツを著作権者に無断で使用することはできません。

## 2.商標について

本資料上で使用される当社の会社名は商号です。また、「TORAY」及びその他の東レ製品の商品等の名称は商標または登録商標です。当社の商号、商標は、商標法、不正競争防止法及びその他の法律で保護されています。これらを当社の明示の許諾なく使用・複製することはできません。

## 3.個人情報の利用目的

お客様の個人情報は、原則として、お客様に対し当社の製品・サービスおよび関連情報をご提供する目的、または、当社の製品・サービスを改善する目的に利用いたします。なお、お客様が当社製品の情報・サービスおよび関連情報の提供をご希望なされない場合、お客様からお申し出いただければ情報の提供は中止いたします。また、上記以外の目的で、利用目的を事前に明示した上で、本資料を通じて得られたお客様の個人情報は、その利用目的以外には使用しません。

## 4.第三者への非開示

お客様からご提供頂いた個人情報は、以下のそれぞれの場合を除き、いかなる第三者にも開示または提供することはありません。

- (1) お客様にご承認いただいた場合。
- (2) お客様の利用目的を達成するために当社の業務委託先または業務提携先に対し開示が必要な場合。ただしこの場合、提供先に対し、個人情報の適切な管理をするよう徹底いたします。
- (3) お問い合わせに対し適切な回答をするために、当社の関係会社への開示が必要な場合。
- (4) 法令等により個人情報の開示が要求された場合、当該官公署に限り開示します。

## 5.安全対策

お客様の個人情報を安全に管理・運営するため、個人情報への外部からの不正なアクセス、個人情報の紛失・破壊・改ざん・漏えいなどへの危険防止に対する合理的かつ適切な安全対策を行っています。

## 6.免責事項

当社は本資料上の情報について細心の注意を払って更新、提供しておりますが、本資料の情報が誤りを含んでいないこと、有用なものであること、お客様の目的に合ったものであること等は保証いたしません。本資料に掲載されている情報によって、または本資料を利用することで発生したトラブルや損失、損害に対して、当社は一切責任を負いません。また、予告なしに本資料に掲載した情報を変更すること、あるいは本資料の運営を中断または中止させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

## 7.製品・サービスの提供地域

本資料に掲載されている製品・サービスは、すべての国・地域でご提供できるものとは限りません。また、国によって異なる商標でご提供している場合もあります。

## 8.ソフトウェア商標一覧と記述について

本文中に使用している当社商標の略称・別称の一覧は以下のとおりです。

商標一覧	読み方	本文中で使用している略称・別称
XIFORM®	サイフォーム	XIFORM
XIFORM MAGIC®	サイフォームマジック	XIFORM MAGIC、XM
XIFORM MAGIC® Cloud	サイフォームマジック クラウド	XIFORM MAGIC Cloud、XM-Cloud
XIFORM® Viewer	サイフォーム ビューワー	XIFORM Viewer
XIFORM® Viewer Pro	サイフォーム ビューワー プロ	XIFORM Viewer Pro
CREACOMPO® II	クレアコンポー	CREACOMPO II、クレアII
PATTERN MAGIC® II	パターンマジックツー	Pattern Magic II、PM II
PATTERN MAGIC® II 3D	パターンマジックツースリー・ディー	Pattern Magic II 3D、PM II 3D、3D
PATTERN MAGIC® II Torso	パターンマジックツートルソ	Pattern Magic II Torso、Torso
GRADING MAGIC® II	グレーディングマジックツー	Grading Magic II、GR II
MARKER MAGIC® II	マーカーマジックツー	Marker Magic II、MR II
PATTERN MAGIC® II SS	パターンマジックツー エスエス	Pattern Magic II SS、SS

## 商標について

当社および他社の商標・登録商標は当社ウェブサイトでご覧いただけます。



<https://www.toray-acs.co.jp/trademark/>

その他、本書に記載されている会社名、製品名、サービス名は、それぞれ各社の商号、登録商標または商標です。なお、本文中には商標 TM および登録商標 ® マークは明記していません。

## この手順書について

XM0011 からインストーラーが変更されています。

この手順書は XM0011 のバージョンアップ専用です。

## 操作・トラブルに関するお問い合わせ

### Web でお問い合わせ

[お問い合わせフォーム](#)

[チャットボット](#)

インターネットに接続できる環境でこのドキュメントを参照している場合は、左記の「お問い合わせフォーム」「チャットボット」のボタンを押すと、それぞれのページが表示されます。

### 電話でお問い合わせ

050-5490-4419

受付時間 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 ( 土日・祝日・当社指定休業日を除く )

-- 目次 --

はじめに 1

旧 XIFORM MAGIC の削除方法 1

XM0011 のインストール手順 3

　　サーバーマシンの前準備 ..... 3

　　プログラムのインストール ..... 3

　　データベースの更新 ..... 4



## はじめに

XM0011 では、インストールプログラムが更新されたため、XIFORM MAGIC の旧バージョンを削除後にインストールしてください。削除を行わなくてもインストール可能ですが、Windows のアプリケーション・リストに旧バージョンの表示が残ってしまいます。

**なお、旧バージョンの XIFORM MAGIC を削除しても設定等は保持されます。**

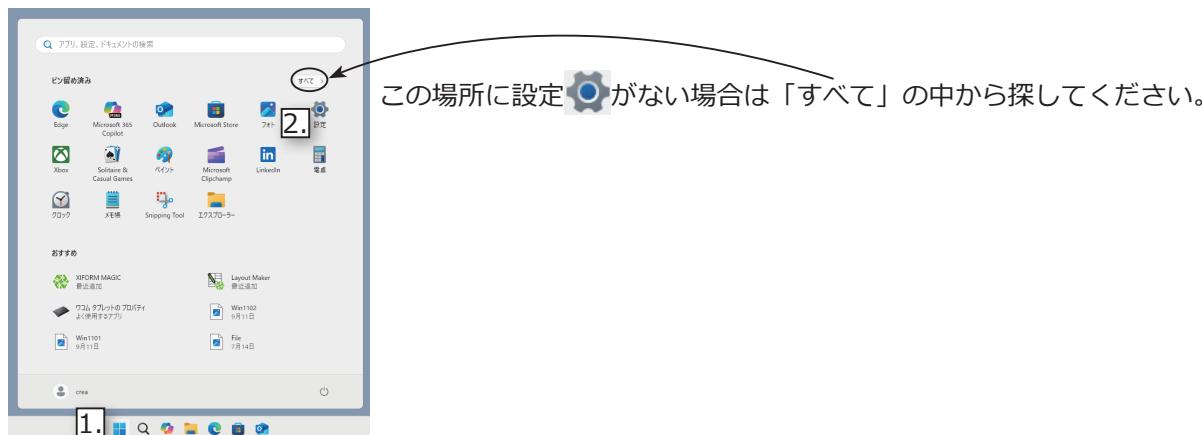
( 変更されるのはプログラム本体部分だけです。 )

## 旧 XIFORM MAGIC の削除方法

- ◎ 下記の作業を行う場合、Windows の Administrator 権限を持ったユーザーで Windows にログインした状態で行ってください。
- ◎ 下記の作業は XIFORM MAGIC を使用するすべてのマシンで行ってください。

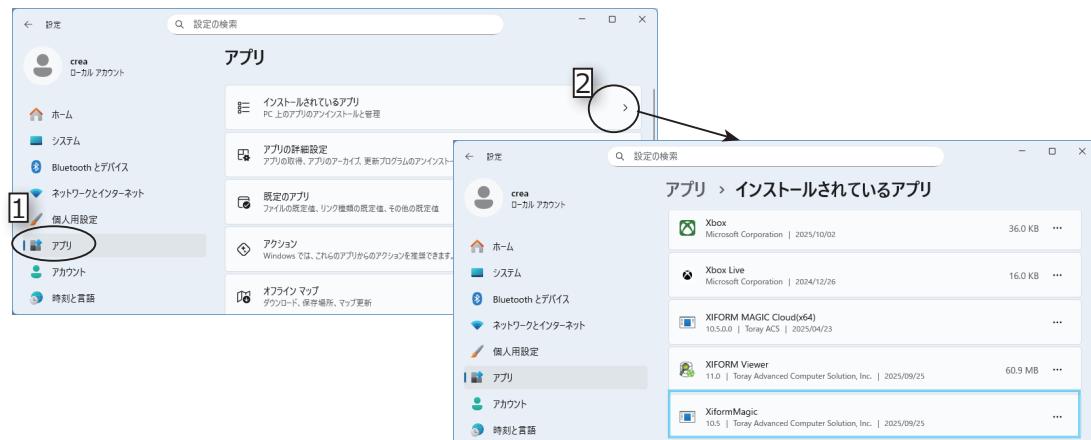
以下の作業を実行するマシン		
サーバーマシン	クライアントマシン	スタンドアロン (1台のみで使用している場合)
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

1. Windows の スタート  から 設定  をクリックする。

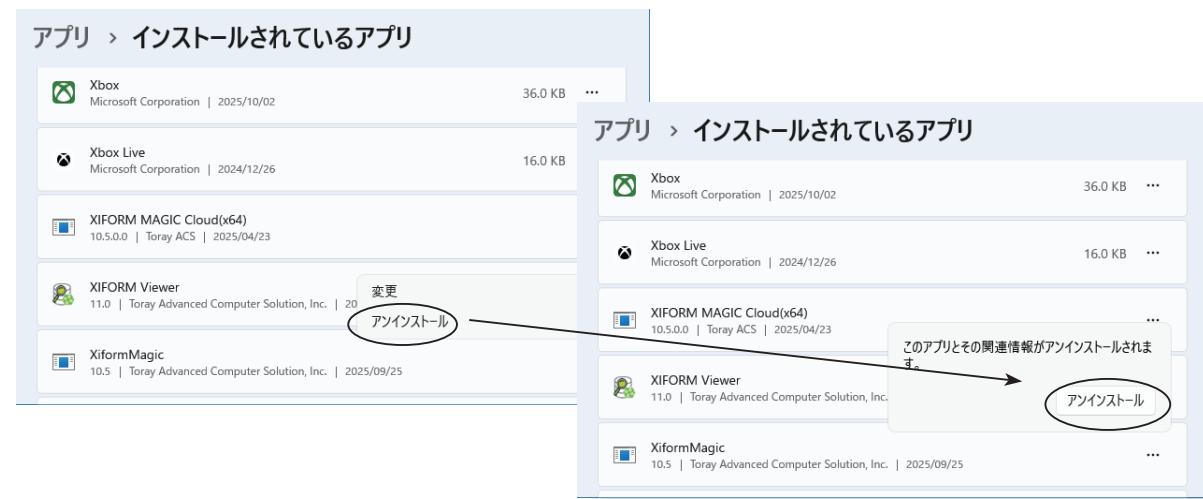


2.「設定」が起動したら、左側のメニューから「アプリ」を選択し、右側のメニューから「インストールされているアプリ」の右端にある > ボタンを押します。

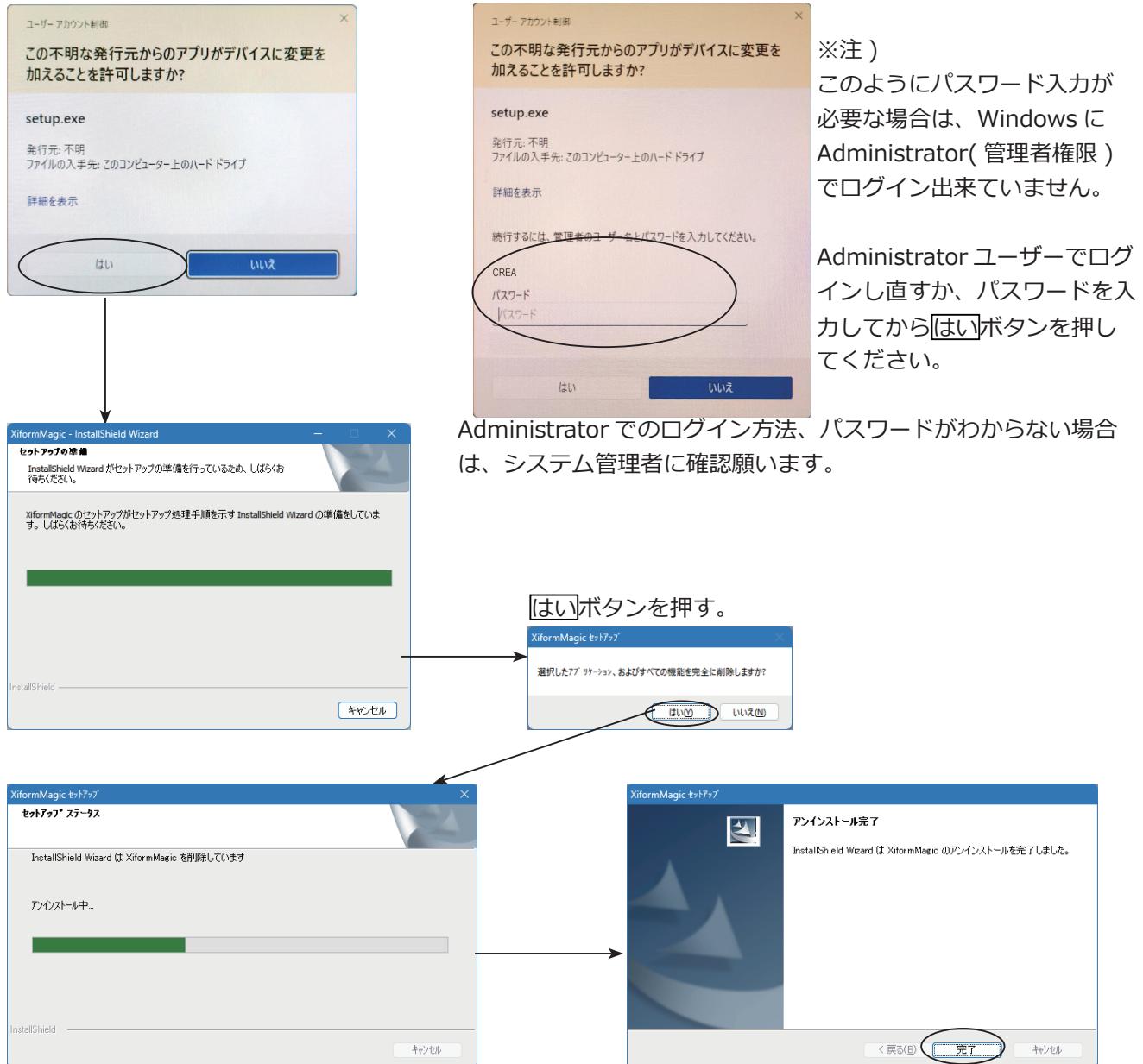
右側のリストから「Xiform Magic」を探してください。



3. 「Xiform Magic」の項目の右側にある「...」ボタンを押して「アンインストール」を選択すると、更に「アンインストール」ボタンが表示されるのでそれを押す。



4. 画面が黒くなり下図の表示が出たら「はい」ボタンを押すと下記のように作業が進みます。



◎ 以上で旧バージョンの削除作業が完了します。次のインストール作業を行ってください。

## XM0011 のインストール手順

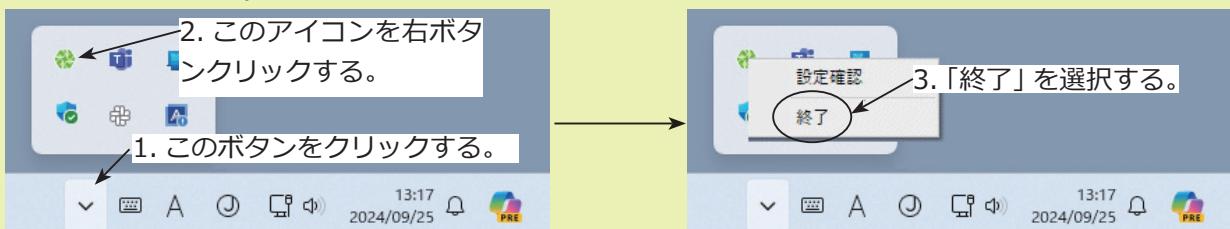
### サーバーマシンの前準備

以下の作業を実行するマシン		
サーバーマシン	クライアントマシン	スタンドアロン(1台のみで使用している場合)
<input checked="" type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>

注) 下記の作業は **Administrator( 管理者 )** 権限があるユーザーで実行してください。

※サーバーマシンで自動バックアップ機能を使用している場合のみバージョンアップ作業の前に下記の作業( 黄色枠内の作業 )を行ってください。

サーバーマシンの場合「自動バックアップ」設定が動作している場合がありますので下図のように「終了」メニューを選択し「自動バックアップ」を終了させてください。(.dat ファイルでバージョンアップを行う場合は必要ありません。)



### プログラムのインストール

以下の作業を実行するマシン		
サーバーマシン	クライアントマシン	スタンドアロン(1台のみで使用している場合)
<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

以下の作業はすべてのマシンで実行します。

ただし、サーバーマシンのバージョンアップ及びデータベースの更新を先に行い、その後にクライアントのバージョンアップを行ってください。

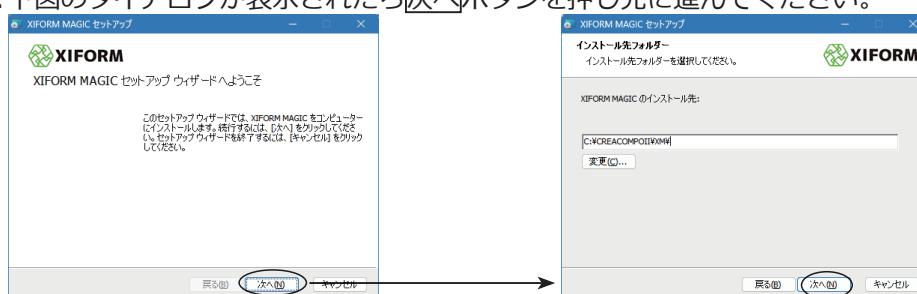
1. 使用中のアプリケーションを全て終了させる。

XIFORM MAGIC 等が起動していると正しくバージョンアップできません。

2. XIFORM MAGIC バージョンアップ・メディアをセットする。

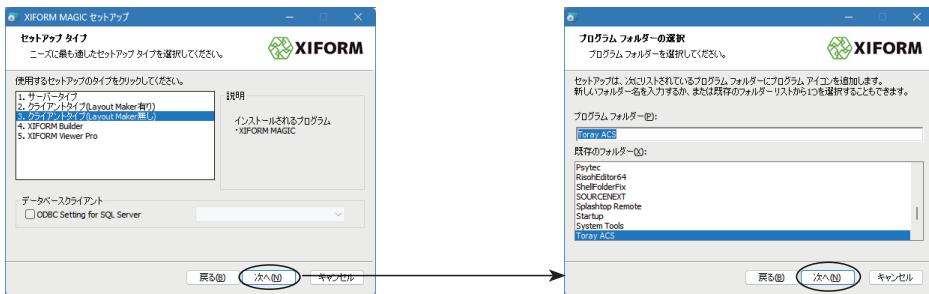
3. バージョンアップ・メディア内の  XM \*\*\*\*.msi ファイルをダブルクリックして起動する。  
(XIFORM MAGIC のバージョンにより \*\*\*\* 部分の数字が変わります )

4. 下図のダイアログが表示されたら次へボタンを押し先に進んでください。



このダイアログでは、設定変更しないで、次へボタンを押して先に進んでください。設定変更すると今までの設定が継承されません。

## 5. 通常は設定変更しないで次へボタンを押し先に進んでください。

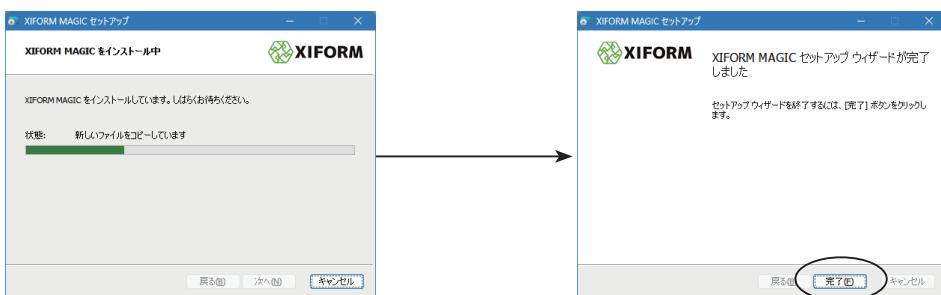


インストールするアプリケーションを変更する場合は、ここで変更しますが、通常は何も変更しないでください。

## 6. 下図のダイアログが表示されたらに[インストール(I)]ボタンを押すと画面が黒くなり、下図右側のメッセージが表示されるので[はい]ボタンを押す。



## 7. 下図の表示になると作業が始まっています。完了するまでしばらくお待ち下さい。

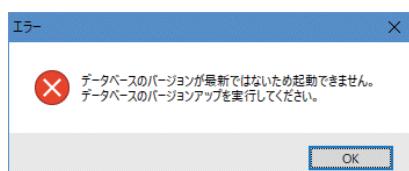


以上でプログラムのバージョンアップ作業が完了します。

データベースの更新

XM0011 へのバージョンアップではデータベースの更新が必要です。

注) データベースのバージョンアップを行わないと XIFORM MAGIC 起動時に右図のメッセージが表示され XIFORM MAGIC を正しく起動できません。



以下の作業を実行するマシン		
サーバーマシン	クライアントマシン	スタンドアロン (1台のみで使用している場合)
<input type="radio"/>	-	<input type="radio"/>

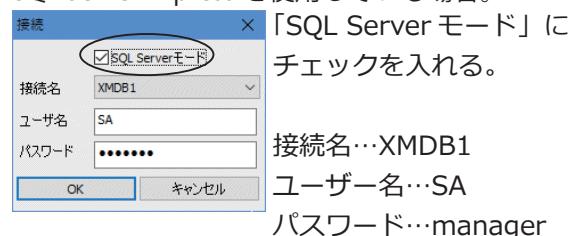
1. XIFORM MAGIC のインストール先フォルダ (通常は C:\\$CREACOMPOII\\$XM\\$Bin\\$) 内にある XIFORM Builder.exe を起動する。

2. 下記のダイアログが表示されたらユーザー名・パスワードを入力してOKボタンをクリックする。  
( 通常、下記の設定は変更する必要はありません。内容が違っている場合のみ使用されているデータベースに合った内容に変更してください。 )

Oracle を使用している場合。

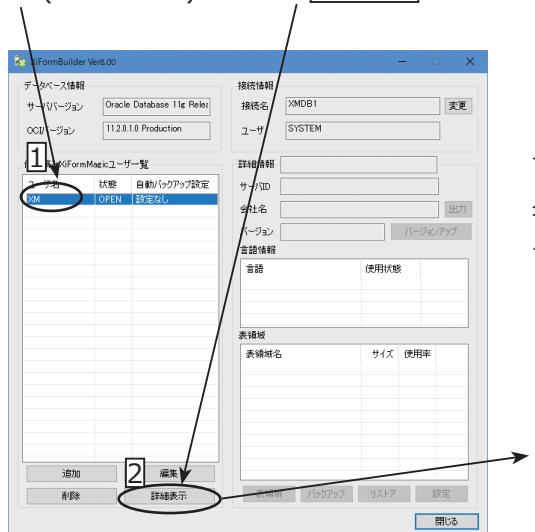


SQL Server Express を使用している場合。

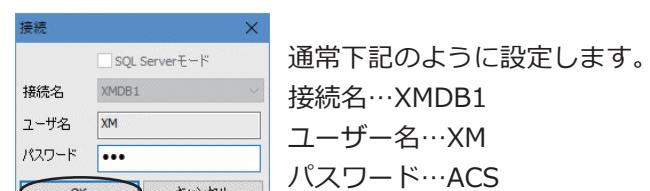


注) いずれの場合も「接続名」は環境により XMDB1 では無い場合があります。

3. 下記のダイアログが表示されたら「作成済み XIFORM MAGIC ユーザー一覧」から XIFORM MAGIC のユーザー名 ( 通常は XM ) を選択し詳細表示ボタンをクリックする。

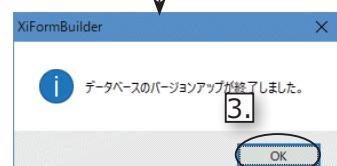
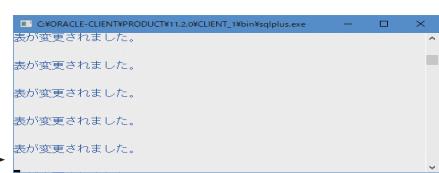
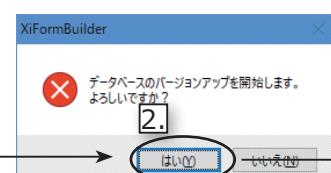
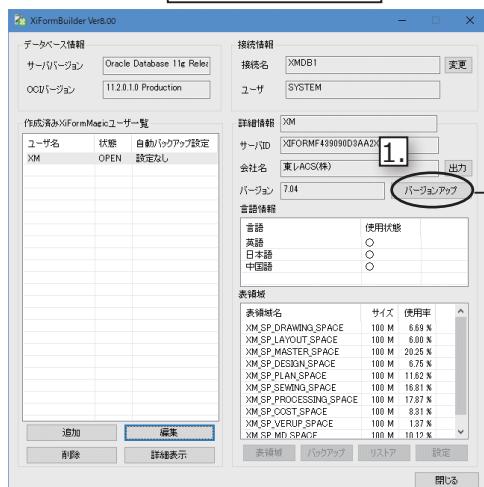


下図のダイアログが表示されたら「接続名」「ユーザー名」「パスワード」を下記のように入力しOKボタンをクリックする。

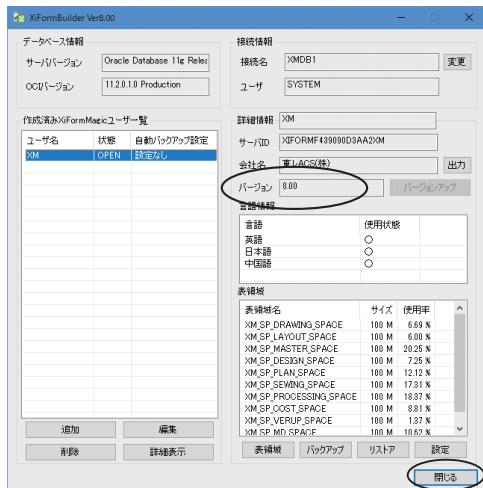


注) 接続名、ユーザー名、パスワードは環境により上記の内容と異なっている場合があります。

4. 下図のようにバージョンアップボタンが有効になっていたらバージョンアップボタンをクリックする。



5. 下記のダイアログに戻ったらバージョンが新しくなっている事を確認し終了ボタンをクリックしてダイアログを閉じてください。



左図の丸印部分の数字を確認してください。

XM0011 の場合は「11.00」になります。

左図のダイアログで複数の「ユーザ名」がある場合は、それぞれのユーザ名でデータベースの更新を行ってください。

6. 以上の作業でデータベースの更新作業が完了します。

**以上の作業が完了した後にクライアントマシンのバージョンアップを行ってください。**

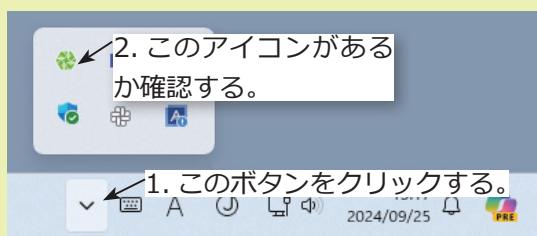
サーバーマシンで「自動バックアップ」を設定している場合は、下記黄色枠部分の作業を行ってください。

注) サーバーマシンで自動バックアップ機能を使用している場合のみ、下記の手順で「自動バックアップ」を開始してください。

1. デスクトップにあるコンピュータかエクスプローラーから C:\\$CREACOMP01\XM\Bin を開く。

2. AutoBackup.exe をダブルクリックして起動する。( 画面上では何も変化しません )

3. 下図のようにタスクバーで AutoBackup が起動しているか確認する。



東レ ACS 株式会社

Toray Advanced Computer Solution, INC.

〒 105-0001 東京都港区虎ノ門 1-1-3 磯村ビル 4F

TEL(03)6327-7000 FAX(03)6327-7009

〒 541-0056 大阪市中央区久太郎町 3-6-8 御堂筋ダイワビル 12F

TEL(06)-6253-5900 FAX(06)-6253-5906